



「富岡ゆきお」 候補の推薦を決定!!

第20回参議院選挙

絶対、自民党2議席独占は許さない!

私たち、勤労者の代表者は
「富岡ゆきお」。

必ず群馬から国会へ送り出そう!

連合群馬は去る3月9日に行われた第6回執行委員会において、第20回参議院選挙における群馬選挙区立候補予定者「富岡ゆきお」氏を推薦決定しました。そして、翌日には連合本部においても推薦が確認されました。

また、比例代表選挙において連合が推薦する組織内候補者8名と合わせ、比例区選挙・選挙区選挙の効果的な連携を図り、一体的な取り組みを行うことを確認しました。

連合の政治活動の目的はここにある

なんとと言っても、勤労者・生活者の視点に立った政策の実現です。それは衆・参議院において、連合推薦候補者が勝利し、連合が支援する政党による政権が誕生したときに可能になります。私たちの代表を国会へ送り出さなければ私たちの声は届きません。

第20回参議院選挙の意義と目標…

7月の参議院選挙は新たな民主党発足後の国政選挙として、与野党激突の第2ラウンドの闘いであり、何としても与野党伯仲の政治状況を作り出し、次の総選挙に向けその足掛かりを築くことが必要であります。

連合は今次選挙戦に3点の目標を掲げ、全構成組織・全組合員の総力をあげて取り組みを進めます。

- ①小泉政権への政策批判と勤労者・生活者の視点に立った政策の実現をめざす取り組み。
- ②自民・公明を過半数割れに追い込み、新しい民主党を中心とする政権の実現をめざす取り組み。
- ③全組合員の政治参加と政治意識を高める取り組みを位置づける取り組み。

労働組合の選挙活動を学ぶ

昨年の衆議院選挙で労働組合関係者が公職選挙法で起訴されたのを重く受け止め、改めて労働運動としての選挙活動のあり方や、この間の公職選挙法の改正点について学習する場を設け、3月26日（金）高崎サンパレスにおいて「連合群馬政治センター 政治担当者学習会」を開催しました。

当日は産別・単組の役員をはじめ、地協役員、議員懇会員など総勢103名が参加し、連合本部の顧問弁護士となっている五百蔵洋一弁護士を迎え「選挙はボランティア活動として大胆に！」など、公職選挙法と労働組合の選挙活動について実践的に学びました。



*資料が必要な方は連合群馬までご連絡を・・・